

宗像市地域公共交通活性化協議会

平成20年6月9日設置
平成21年2月18日連携計画策定



概要

平成20年度に策定した宗像市地域公共交通総合連携計画に基づき、渡船の実証運航及び大島島内公共交通の実証運行を行う。渡船の実証運航について、平成23年度からの航路再編に向け、大島～神湊～地島を結ぶV字航路にて渡船ダイヤ、サービス等の検討を行い、実証運航を行う。また、大島島内での公共交通について、事業を継続するための運行形態、ルート、ダイヤ、運賃等の検討を行い、7月にオープン予定のさざなみ館(観光施設)と連携し、有償にて実証運行を行う。さらに地島の新たな観光交流に向けた社会実験、時刻表・マップ、PRチラシ等の作成により、渡船の認知度の向上を図り、渡船利用者増加に伴う島の活性化を目指し、渡船航路再編の効果を検証する。

○渡船の実証運航

平成23年度の航路再編に向け、利用者の生活行動(観光行動)や、渡船とその他の公共交通機関との乗り継ぎを考慮した運航ダイヤを検討し、V字航路にて実証運航を行う。それに伴い、渡船利用者(大島・地島住民、一般客)の利用満足度調査を行い、分析・検証により、課題の抽出、改善策の検討を行う。

○大島島内公共交通の実証運行

20日間連日無償でコミュニティタクシーを運行した昨年度の結果を踏まえ、今年度は週末の観光客を対象に、事業を継続するためにより効率的な運行形態、ダイヤ、ルート、運賃等を検討し、有償にて実証運行を行う。同時に、利用者(大島住民、一般利用者)の利用満足度調査を行い、分析・検証により、課題の抽出、改善策の検討を行う。

○観光交流に向けたサービス提供の取り組み実施

渡船の実証運航に合わせて地島での観光交流モニターツアーを企画し、実施に当たっての地元支援を行う。これにより、釣り以外の観光資源を発掘、地島観光の受け入れ体制づくりを行い、渡船航路再編効果が島の振興に波及する方策について検討する。

○時刻表、マップ、PRチラシの作成等

実証運航(運行)の時刻表、マップ、PRチラシ等を作成し、宗像市内だけでなく福岡・北九州都市圏に向けた観光PRを通して、島の交流人口の増加、島全体の活性化を図る。

大島島内公共交通の実証運行



観光交流に向けたサービス提供の取り組み(例:わかめ加工体験)

